

上場会社名 株式会社 松屋フーズ

(コード番号: 9887 東証第 1 部)

(URL http://www.matsuyafoods.co.jp)

代表者 役職名 代表取締役社長 瓦 葺 利 夫

問合せ先責任者 役職名 経営管理部長 斎 藤 道 夫

(TEL: (03) 3904-1121)

## 1. 四半期業績の概況の作成に係る事項

(1) 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有

売上高の計上基準 従業員食事に係る会計方針の変更をしております。

法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとした簡便的税額計算により計算しております。

(2) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 16年3月期第3四半期の業績の概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満は切り捨てております)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期 第3四半期	40,148	-	4,595	-	4,490	-	2,227	-
15年3月期 第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考) 15年3月期	50,725	15.5	5,793	31.3	5,678	30.4	2,797	34.0

	1株当たり 当期(四半期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 当期(四半期)純利益	
	円	銭	円	銭
16年3月期 第3四半期	116	86	-	-
15年3月期 第3四半期	-	-	-	-
(参考) 15年3月期	144	75	-	-

注(1) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期(四半期)比増減率であります。

注(2) 四半期連結決算の開示は、当連結会計年度(第1四半期)より実施しておりますので、前年同期との業績比較は行っておりません。

注(3) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、輸出関連企業を中心に収益の改善や設備投資に持ち直しの兆しが見られるものの、雇用情勢は依然として低迷し、個人消費など未だに力強さに欠け、先行き不透明な情勢が続いております。また、外食業界につきましては、市場規模全体が縮小する中、外食チェーン各社のみならず中食業界との競争も激化しており、加えて、米等の農作物や牛肉の価格が、天候不順やセーフガード(緊急輸入制限措置)発動及びBSE(牛海綿状脳症)発生等の影響を受けて、それぞれ価格が上昇する等、一段と厳しい状況が続いております。

このような環境の中で当社グループは、以下のような諸施策を推進し、業容の拡大と充実に積極的に取り組んでまいりました。

まず、新規出店につきましては、10月から12月迄に17店出店し、4月からの累計出店数は56店舗(全て直営牛めし定食店)となりました。地域別では、4月以降宮城県、新潟県、福島県に新たに新出店し、首都圏28店舗、東北・北関東・甲信越圏11店舗、東海圏6店舗、関西圏9店舗、中国・北九州圏2店舗の出店となっております。一方で、直営店2店舗につきましては撤退いたしました。従いまして、当第3四半期末における総店舗数は576店舗(うちFC11店舗)となりました。

商品販売面につきましては、10月以降、「ハンバーグカレー」「和定食」「唐揚げ飯」「サバ味噌煮定食」「マーボ豆腐定食」「ヘルシーチキンカレー」等を順次新規メニューとして販売いたしました。また、販売促進策としては、10月中旬よりお弁当購入を希望されるお客様が、待たずにごお持ち帰りしていただけるように、「お弁当電話ご予約サービス」を開始いたしました。

コスト削減への取り組みとしては、食材の輸入拡大や、工場経費及び食材ロスの削減、低原価率の新メニュー導入等を進めてまいりました。これにより、ショートプレート・米等の主要食材の価格は上昇傾向にありましたが、ほぼ業績予想通りの原価率とすることができました。また、販売費及び一般管理費について、一層のIT化や業務の効率化、省力化等を進め、削減に努めました。

これらの取り組みの結果、当第3四半期の連結ベースでの業績は、売上高401億48百万円、営業利益45億95百万円、経常利益44億90百万円、四半期純利益22億27百万円となりました。

なお、当社グループは、直営店で最終消費者へ牛めし・定食等を直接販売する方法及びフランチャイズ店並びにその他の取引先へ食材、消耗品の販売を通じて、最終消費者へ牛めし・定食等を販売する方法をとっております。このように当社グループは、単一業態で事業を営んでおり、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期 第3四半期	41,748	27,883	66.8	1,462 79
15年3月期 第3四半期	-	-	-	- -
(参考) 15年3月期	39,993	26,207	65.5	1,372 87

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末(四半期)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期 第3四半期	3,673	4,453	836	3,113
15年3月期 第3四半期	-	-	-	-
(参考) 15年3月期	8,514	9,709	1,431	3,056

## [ 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等 ]

当連結会計年度第3四半期における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度に比べ56百万円増加し、31億13百万円となりました。

当連結会計年度第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は36億73百万円となりました。

これは税金等調整前当期(四半期)純利益が43億98百万円計上され、さらに減価償却費及びその他の償却費20億90百万円計上といった資金増加要因があった一方、法人税等の支払い30億73百万円といった資金減少要因があったこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は44億53百万円となりました。

これは新規出店・既存店改装・工場設備増強等の設備投資推進のため、建設仮勘定の増加及び有形固定資産の取得による支出30億86百万円や契約仮勘定及び保証金・敷金等の増加による支出15億34百万円といった資金減少要因があったこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は8億36百万円となりました。

これは長期借入れによる収入25億円といった資金増加要因があった一方、長期借入金の返済による支出12億89百万円、親会社による配当金の支払額2億85百万円といった資金減少要因があったこと等によるものであります。

(参考 1) 四半期個別経営成績の概況 (平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(百万円未満は切り捨てております)

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期 第3四半期	40,097	4,377	4,392	2,250

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
16年3月期 第3四半期	41,648	27,855

3. 16年3月期の連結業績予想 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	55,320	5,825	2,727	143 10

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期につきましては、概ね当初予想に沿った業績で推移しております。また、現在日本政府により米国産牛肉並びにタイ・中国産鶏肉について輸入停止措置が採られておりますが、当社においては相応の在庫があること、及び現状これらを使用しない代替メニューへの売上シフトが順調に推移していること等を考慮し、平成15年11月20日に公表いたしました通期の業績予想は現時点で修正しておりません。

(参考 2) 平成16年3月期の個別業績予想 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(百万円未満は切り捨てております)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	55,252	5,745	2,852	149 64

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提にしております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 【添付資料】

## 1. 四半期連結財務諸表等

## (1) 四半期連結貸借対照表

期別 科目	当第3四半期 (平成15年12月31日現在)		前連結会計年度の要約連結貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)	千円	%	千円	%
流動資産				
現金及び預金	6,324,154		6,228,326	
売掛金	15,296		20,880	
たな卸資産	806,946		726,941	
前渡金	34,142		-	
繰延税金資産	280,357		452,058	
その他	632,145		513,934	
流動資産合計	8,093,043	19.4	7,942,141	19.9
固定資産				
1.有形固定資産				
建物及び構築物	9,084,106		8,549,533	
機械装置及び運搬具	1,120,399		887,250	
工具器具備品	2,073,230		2,074,735	
土地	6,903,124		6,885,077	
建設仮勘定	183,474		25,326	
有形固定資産合計	19,364,334	46.4	18,421,922	46.0
2.無形固定資産				
ソフトウェア	138,780		98,286	
その他	54,281		17,639	
無形固定資産合計	193,061	0.4	115,926	0.3
3.投資その他の資産				
投資有価証券	232,083		241,651	
保証金・敷金	11,878,717		11,424,123	
長期前払費用	906,736		1,038,425	
契約仮勘定	529,263		187,838	
繰延税金資産	314,023		341,774	
その他	256,080		297,653	
貸倒引当金	19,115		17,672	
投資その他の資産合計	14,097,789	33.8	13,513,795	33.8
固定資産合計	33,655,185	80.6	32,051,644	80.1
資産合計	41,748,229	100.0	39,993,786	100.0

(注) 千円未満は切捨てております。

期別 科目	当第3四半期 (平成15年12月31日現在)		前連結会計年度の要約連結貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)	千円	%	千円	%
流動負債				
買掛金	1,114,669		1,123,293	
一年以内返済予定長期借入金	1,854,192		1,663,022	
未払金	1,809,344		1,546,129	
未払法人税等	721,707		1,822,491	
賞与引当金	350,788		673,870	
その他	663,610		695,039	
流動負債合計	6,514,312	15.6	7,523,845	18.8
固定負債				
長期借入金	6,675,888		5,656,555	
役員退職慰労引当金	521,029		450,660	
長期預り保証金	153,388		154,908	
固定負債合計	7,350,306	17.6	6,262,123	15.7
負債合計	13,864,618	33.2	13,785,968	34.5
(資本の部)				
資本金	6,655,932	15.9	6,655,932	16.6
資本剰余金	6,963,144	16.7	6,963,144	17.4
利益剰余金	14,272,398	34.2	12,597,461	31.5
その他有価証券評価差額金	3,166	0.0	4,547	0.0
自己株式	4,697	0.0	4,172	0.0
資本合計	27,883,611	66.8	26,207,818	65.5
負債及び資本合計	41,748,229	100.0	39,993,786	100.0

(注) 千円未満は切捨てております。

## (2) 四半期連結損益計算書

科目	当第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕			前連結会計年度の要約連結損益計算書 〔自平成14年4月1日 至平成15年3月31日〕		
	金額	金額	百分比	金額	金額	百分比
		千円	%		千円	%
売上高		40,148,357	100.0		50,725,228	100.0
売上原価		12,088,143	30.1		15,741,015	31.0
売上総利益		28,060,214	69.9		34,984,213	69.0
販売費及び一般管理費		23,464,340	58.4		29,190,710	57.6
営業利益		4,595,873	12		5,793,502	11
営業外収益						
賃貸収入	125,253			134,735		
その他	35,971	161,224	0.4	83,282	218,017	0.4
営業外費用						
支払利息	88,437			115,431		
賃貸費用	167,003			202,325		
その他	11,425	266,867	0.7	15,133	332,891	0.6
経常利益		4,490,231	11.2		5,678,629	11.2
特別利益						
収用等収入益	17,187			-		
投資有価証券売却益	7,630			-		
役員退職慰労引当金戻入益	12,000			-		
退職年金終了益	-			213,107		
その他	259	37,076	0.1	3,984	217,091	0.4
特別損失						
店舗撤退損失	10,157			79,114		
固定資産除却損	24,317			48,733		
役員退職金	15,940			34,917		
過年度役員退職慰労引当金繰入	73,468			100,520		
その他	4,815	128,699	0.3	64,923	328,208	0.6
税金等調整前 当期(四半期)純利益		4,398,608	11.0		5,567,512	11.0
法人税、住民税及び事業税	1,972,543			2,876,408		
法人税等調整額	198,531	2,171,074	5.4	106,105	2,770,302	5.5
当期(四半期)純利益		2,227,534	5.6		2,797,210	5.5

(注) 千円未満は切捨てております。

(3) 四半期連結剰余金計算書

科目	期別		前連結会計年度の 要約連結剰余金計算書	
	当第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕		〔自平成14年4月1日 至平成15年3月31日〕	
	金額		金額	
		千円		千円
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		6,963,144		6,963,144
資本剰余金期末(四半期)残高		6,963,144		6,963,144
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		12,597,461		10,295,646
利益剰余金増加高				
1. 当期(四半期)純利益	2,227,534		2,797,210	
2. 連結子会社合併による増加	-	2,227,534	23	2,797,233
利益剰余金減少高				
1. 配当金	514,677		457,518	
2. 役員賞与	37,920	552,597	37,900	495,418
利益剰余金期末(四半期)残高		14,272,398		12,597,461

(注) 千円未満は切捨てております。

#### (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

期 別 科 目	当第3四半期	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・フロー計算書
	〔 自 平成15年4月 1日 至 平成15年12月31日 〕	〔 自 平成14年4月 1日 至 平成15年3月31日 〕
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	千 円	千 円
税金等調整前当期（四半期）純利益	4,398,608	5,567,512
減価償却費及びその他の償却費	2,090,963	2,665,717
賞与引当金の増減額（減少：）	323,081	165,163
役員退職慰労引当金の増加額	70,369	127,797
退職給付引当金の減少額	-	329,970
支 払 利 息	88,437	115,431
建設仮勘定・契約仮勘定からの振替等調整費用	676,489	925,250
たな卸資産の増減額（増加：）	83,641	825,822
仕入債務の減少額	8,623	162,318
未払消費税の増減額（減少：）	194,551	359,010
そ の 他	32,002	420,637
小 計	6,746,973	10,680,054
法人税等の支払額	3,073,949	2,165,683
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,673,023	8,514,371
投資活動によるキャッシュ・フロー		
子会社株式の取得による支出	-	215,390
建設仮勘定の増加及び有形固定資産の取得による支出	3,086,600	8,186,741
契約仮勘定及び保証金・敷金等の増加による支出	1,534,492	1,400,487
契約仮勘定及び保証金・敷金等の減少による収入	220,007	202,064
そ の 他	51,974	108,450
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,453,059	9,709,004
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,500,000	3,730,000
長期借入金の返済による支出	1,289,497	1,715,009
利息の支払額	87,304	122,427
親会社による配当金の支払額	285,932	457,518
そ の 他	401	3,135
財務活動によるキャッシュ・フロー	836,864	1,431,909
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増加額	56,828	237,275
現金及び現金同等物の期首残高	3,056,326	2,813,174
合併による現金及び現金同等物の増加額	-	5,876
現金及び現金同等物の期末（四半期）残高	3,113,154	3,056,326

（注）投資活動において建設仮勘定・契約仮勘定等として一旦支出されたが、その取崩し等の際に費用（機器備品費・小額備品費・賃借手数料・地代家賃等）として計上される場合、キャッシュ・フローに動きがないにもかかわらず、営業活動の税金等調整前当期（四半期）純利益はこの分減額されます。このため、この費用分を営業活動によるキャッシュ・フローに加算調整する必要があり、「建設仮勘定・契約仮勘定からの振替等調整費用」という科目を設定しております。

## 2. 四半期財務情報の作成のための基本となる事項

当社は、中間連結財務諸表等の作成基準をベースとし、以下のとおり投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な方法を採用しております。

( 法人税等の計上基準 )

当第3四半期において、確定している内容に基づいた簡便的な税額計算を実施し、法人税等を計算しております。

## 3. 会計方針の変更

当社は、当連結会計期間から、以下のとおり会計方針を変更しております。

( 売上高の計上基準 )

前連結会計年度まで、当社従業員に対する食事販売は「店頭販売価格による通常の売上」と考え、店頭販売価格を「売上高」とし、従業員負担額と店頭販売価格との差額を「福利厚生費」に計上しておりましたが、当連結会計年度より、当社の業績管理上、店舗売上を実態により即した売上にするため、従業員負担額のみを「売上高」に計上することといたしました。

この変更により、「売上高」及び「販売費及び一般管理費」がそれぞれ243,383千円減少しているため、売上総利益は243,383千円減少しておりますが、営業利益には影響ありません。

## 4. 追加情報

( BSE (牛海綿状脳症) に伴う輸入停止措置の影響 )

当第3四半期末において、連結貸借対照表の流動資産に計上されている「たな卸資産」及び「前渡金」のうち、14,968千円及び30,813千円につきましては、米国におけるBSE (牛海綿状脳症) 感染牛の発見に伴う、米国産牛肉の輸入停止措置の影響を受けているものであります。

従いまして、「たな卸資産」14,968千円及び「前渡金」30,813千円は、今後の輸入停止措置解除の時期等により、特別損失に計上される可能性があります。

## 5. 個別財務諸表等

### (1) 四半期貸借対照表

期別 科目	当第3四半期 (平成15年12月31日現在)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)	千円	%	千円	%
流動資産				
現金及び預金	5,680,964		5,752,197	
売掛金	14,635		10,981	
たな卸資産	792,792		688,067	
その他	958,090		939,350	
流動資産合計	7,446,483	17.9	7,390,597	18.5
固定資産				
1.有形固定資産				
建物	1,999,114		1,830,353	
建物附属設備	6,858,707		6,492,079	
工具器具備品	2,135,778		2,123,829	
土地	6,215,054		6,197,007	
建設仮勘定	183,474		25,326	
その他	1,503,230		1,195,509	
有形固定資産合計	18,895,359	45.4	17,864,105	44.8
2.無形固定資産	187,050		109,622	
無形固定資産合計	187,050	0.4	109,622	0.3
3.投資その他の資産				
保証金・敷金	11,878,335		11,423,829	
その他	3,260,148		3,074,417	
貸倒引当金	19,115		17,672	
投資その他の資産合計	15,119,368	36.3	14,480,575	36.4
固定資産合計	34,201,779	82.1	32,454,303	81.5
資産合計	41,648,262	100.0	39,844,901	100.0

(注) 千円未満は切捨てております。

期別 科目	当第3四半期 (平成15年12月31日現在)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)	千円	%	千円	%
流動負債				
買掛金	1,055,632		999,727	
一年以内返済予定 長期借入金	1,850,172		1,658,942	
未払金	1,979,972		1,778,086	
未払法人税等	661,091		1,758,534	
賞与引当金	317,933		591,559	
その他	609,034		674,991	
流動負債合計	6,473,836	15.5	7,461,841	18.7
固定負債				
長期借入金	6,675,888		5,653,555	
役員退職慰労引当金	153,388		428,400	
長期預り保証金	489,163		154,908	
固定負債合計	7,318,439	17.6	6,236,863	15.7
負債合計	13,792,275	33.1	13,698,704	34.4
(資本の部)				
資本金	6,655,932	16.0	6,655,932	16.7
資本剰余金				
1 資本準備金	6,963,144		6,963,144	
資本剰余金合計	6,963,144	16.7	6,963,144	17.5
利益剰余金				
1 利益準備金	209,276		209,276	
2 任意積立金	11,321,030		9,318,563	
3 当期(四半期)未処分利益	2,714,466		3,008,000	
利益剰余金合計	14,244,773	34.2	12,535,840	31.4
その他有価証券評価差額金	3,166	0.0	4,547	0.0
自己株式	4,697	0.0	4,172	0.0
資本合計	27,855,986	66.9	26,146,196	65.6
負債及び資本合計	41,648,262	100.0	39,844,901	100.0

(注) 千円未満は切捨てております。

## (2) 四半期損益計算書

期別 科目	当第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕			前事業年度の要約損益計算書 〔自平成14年4月1日 至平成15年3月31日〕		
	金額		百分比	金額		百分比
		千円	%		千円	%
売上高		40,097,997	100.0		50,660,309	100.0
売上原価		12,076,835	30.1		15,713,557	31.0
売上総利益		28,021,162	69.9		34,946,752	69.0
販売費及び一般管理費		23,643,718	59.0		29,293,128	57.8
営業利益		4,377,443	10.9		5,653,624	11.2
営業外収益		291,853	0.7		400,363	0.7
営業外費用		276,302	0.7		341,554	0.6
経常利益		4,392,994	10.9		5,712,433	11.3
特別利益		36,129	0.1		216,213	0.4
特別損失		128,882	0.3		335,725	0.7
税引前当期(四半期)純利益		4,300,241	10.7		5,592,921	11.0
法人税、住民税及び事業税	1,867,237			2,771,165		
法人税等調整額	182,833	2,050,071	5.1	72,111	2,699,054	5.3
当期(四半期)純利益		2,250,170	5.6		2,893,867	5.7
前期繰越利益		693,040			342,889	
中間配当額		228,744			228,756	
当期(四半期)未処分利益		2,714,466			3,008,000	

(注) 千円未満は切捨てております。